

平成 22 年 11 月 10 日



## CiNii の国内学術論文 400 万件が Yahoo!検索 論文検索から検索可能に —NII 学術コンテンツ基盤とヤフーのコラボレーション—

国立情報学研究所（所長：坂内正夫（さかうち まさお）以下、NII）は、次世代学術コンテンツ基盤の整備の一環として、わが国の主要学術論文の情報発信力を強化するため、ヤフー株式会社（代表取締役：井上雅博（いのうえ まさひろ）以下、ヤフー）と協力し、CiNii（サイニィ：NII 論文情報ナビゲータ）<sup>1</sup>が提供している学術論文約 400 万件のデータを、ヤフーが新たにサービスを開始する Yahoo!検索 論文検索から利用できるようにします。

NII は、大学等の研究教育機関や学会・図書館等との連携をベースにして、学術コミュニティが必要とする学術論文・図書・データベースなどの学術コンテンツを整備するとともに、新たな価値を付加して世の中に広く発信・流通するための次世代学術コンテンツ基盤の構築を推進しています。

このたび、国内最大級の学術情報サービスである「CiNii」に格納された国内主要学術論文約 400 万件のデータが、ポータルサイト国内トップシェアのヤフーが新たにサービスを開始する「Yahoo!検索 論文検索」（<http://ronbun.search.yahoo.co.jp/>）から検索できるようになりました。2009 年度から行っている NII とヤフーとの共同研究の成果を踏まえて、NII の持つ研究情報の情報統合技術・情報提示技術によって継続的に維持管理されている豊富なデータを、ヤフーの検索技術によって広くサービスするという新たなコラボレーションにより、学術研究はもとより、ビジネス、教育、その他の日常生活のさまざまな場面でのより一層の学術論文の活用が期待されます。

「Yahoo!検索 論文検索」では、NII が管理する約 400 万件の論文データを対象とした検索機能が提供されます。検索結果一覧ページには論文のタイトルや著者名、抄録などの基本情報が表示されます。ここで、目的の論文情報をクリックすると、CiNii 上の論文情報詳細ページに移動します。さらに、本文の PDF ファイルがある論文はこの詳細ページからダウンロードすることができます。

CiNii はユーザビリティ（使い勝手）の向上を目指し、ウェブデザインをシンプルに一新し、また、より広く、より多様なニーズに応えるものにするため、OpenSearch 等のウェブ API（アプリケーション・プログラム・インタフェース）を公開するなどの改善を重ねてきました。2010 年 4 月からは、論文中の著者情報を独自のアルゴリズムによって自動的に名寄せし、提供する著者検索をスタートしています。

NII では、今後ともより高品質で利便性が高く、オープンな次世代学術コンテンツ基盤の構築に取り組んで参ります。

1) CiNii (サイニィ：NII 論文情報ナビゲータ) について <http://ci.nii.ac.jp/>

学協会誌・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、1300 万件超の学術論文情報を検索の対象とするデータベース・サービス。論文の引用文献情報（どのような論文を引用しているか、どのような論文から引用されているか）をたどったり、本文情報を参照（一部は有料）したりすることができる。無料一般公開されている論文も豊富にあり、利用登録なしに誰でも検索できる。現在は月間 1500 万～2000 万アクセスを記録している。

---

■本件問合せ

国立情報学研究所 学術基盤推進部学術コンテンツ課 コンテンツチーム

電話：03-4212-2330      e-mail：team\_cont@nii.ac.jp

■報道に関する問合せ

国立情報学研究所 企画推進本部 広報普及チーム

電話：03-4212-2131      e-mail：kouhou@nii.ac.jp